



2025年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月11日

上場会社名 株式会社ノダ 上場取引所 東
コード番号 7879 URL <https://www.noda-co.jp>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野田 励
問合せ先責任者(役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 良知 正啓 TEL 03-5687-6222
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年11月期第1四半期の連結業績(2024年12月1日~2025年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年11月期第1四半期	15,864	△3.1	△83	—	△139	—	△201	—
2024年11月期第1四半期	16,368	△7.3	523	△67.9	547	△67.4	245	△76.3

(注) 包括利益 2025年11月期第1四半期 △234百万円(—%) 2024年11月期第1四半期 693百万円(△51.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年11月期第1四半期	△12.84	—
2024年11月期第1四半期	15.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年11月期第1四半期	71,727	38,209	46.0	2,106.10
2024年11月期	74,182	38,922	45.2	2,140.40

(参考) 自己資本 2025年11月期第1四半期 32,972百万円 2024年11月期 33,509百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年11月期	—	22.50	—	20.00	42.50
2025年11月期	—	—	—	—	—
2025年11月期(予想)	—	18.00	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年11月期の連結業績予想(2024年12月1日~2025年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	67,900	1.3	600	34.9	800	18.5	400	25.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名)株式会社アリモト工業、除外 1社(社名)
(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年11月期1Q	17,339,200株	2024年11月期	17,339,200株
② 期末自己株式数	2025年11月期1Q	1,683,586株	2024年11月期	1,683,586株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年11月期1Q	15,655,614株	2024年11月期1Q	16,055,614株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結範囲の重要な変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年12月1日～2025年2月28日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境が緩やかに改善し、個人消費は物価上昇の影響が見られるものの、景気は緩やかな回復基調で推移いたしましたが、深刻化する人手不足や、不安定な為替相場、米国の対外政策の動向など、依然として先行き不透明な状況が続きました。

住宅業界では需要の低迷が続いており、建築費高騰や職人不足などの影響から当第1四半期の新設住宅着工は、前年同期比で総戸数1.6%減、床面積1.1%減となったものの、貸家の戸数は1.4%増と比較的堅調に推移いたしました。また、合板については荷動きの本格的な回復には至らなかったものの、国産針葉樹合板の販売価格は、前期までの下げ局面からの反動で若干の値戻しとなりました。

このような厳しい事業環境において当社グループは、内装建材シリーズ「カナエル」など建材製品の拡販に注力し、新規顧客の獲得や既存顧客との取引深耕を図りました。また、合板やMDF(中質繊維板)など素材については、引き続き需要動向を注視しながら仕入・生産を行い、コストに見合った適正な販売価格の設定に努めました。さらに、原材料や製造工程の見直し、販促活動の合理化、配送効率の向上、固定費のコントロールなどコストダウンや生産性向上の徹底に取り組みました。しかしながら、長引く住宅需要の低迷により販売量が伸び悩むなか、原材料・副資材価格、物流費、電力料などの上昇もしくは高止まりに加え、合板の販売価格が前期末より上向きつつあるものの前期の期初を大幅に下回る水準から当期スタートしたこともあり、収益性は著しく低下いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高15,864百万円(前年同期比3.1%減)、営業損失83百万円(前年同期は営業利益523百万円)、経常損失139百万円(前年同期は経常利益547百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失201百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益245百万円)となりました。

◇セグメント別の状況

[木質建材事業]

木質建材については、省施工、高意匠、バリアフリーなどお客様の多様なニーズにお応えすべく、建材製品「カナエル」を主軸とした販売に引き続き注力いたしました。また、木造集合住宅等における生活音対策として、軽量・重量いずれの床衝撃音も低減する木造遮音・防火工法「シャーオン」の提案を強化し、防音フロアの拡販も図りました。MDFについては、2025年4月施行の改正建築基準法等による建築物の省エネ化や構造計算に関する規制強化を踏まえ、耐震性能や透湿性能に優れた「HBW」(構造用ハイベストウッド)の各種セミナーの開催など提案に引き続き注力いたしました。さらに、当連結会計年度より連結範囲に含めた㈱アリモト工業との営業・施工分野でのさらなる連携強化を図りました。

これらの取り組みによって、新築戸建市場におけるシェア拡大に加え、貸家市場やリフォーム・リノベーション市場、高齢者施設や公共・商業施設など非住宅市場のさらなる開拓を推進いたしました。

この結果、木質建材事業の売上高は10,001百万円(前年同期比0.4%減)、セグメント利益は309百万円(前年同期比111.1%増)となりました。

[合板事業]

合板については、国内需要が依然として弱含みで推移するなか、国産・輸入いずれの販売量も、前年同期と比べ増加したものの本格的な回復には至りませんでした。また、販売価格は前年同期と比べ下落いたしました。

下落幅の大きかった国産針葉樹合板については、引き続き生産調整を行い、適正な販売価格の設定と在庫水準の維持に努めた結果、販売価格は緩やかながら上げ基調に転じました。輸入南洋材合板は、不安定な為替相場のなか依然として仕入コストが高水準で推移し、低採算の厳しい状況が続きました。

この結果、合板事業の売上高は5,863百万円(前年同期比7.4%減)、セグメント利益は16百万円(前年同期比97.9%減)となりました。

〈セグメント別売上高及び損益〉

	売上高(百万円)	前年同期比 (%)	構成比(%)	セグメント利益	
				(百万円)	前年同期比 (%)
木質建材事業 ※1	10,001	△0.4	63.0	309	+111.1
合板事業	5,863	△7.4	37.0	16	△97.9
調整額 ※2	—	—	—	△409	—
合計	15,864	△3.1	100.0	△83	—

※1 前連結会計年度まで非連結子会社だった株式会社アリモト工業を当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含め、それに伴いセグメント名称を従来の「住宅建材事業」から変更しました。

※2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去、並びに各報告セグメントに配分していない全社費用です。

(2) 財政状態に関する説明

◇資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は71,727百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,454百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少1,276百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少1,655百万円、製品の増加701百万円、機械装置など有形固定資産の増加515百万円、投資有価証券の減少778百万円などによるものです。

負債は33,518百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,741百万円減少いたしました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少1,649百万円、短期借入金の増加794百万円、未払金の減少212百万円、設備関係支払手形の減少1,957百万円、長期借入金の増加1,629百万円などによるものです。

純資産は38,209百万円となり、前連結会計年度末に比べ712百万円減少いたしました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失による利益剰余金の減少201百万円及び配当による利益剰余金の減少313百万円、為替換算調整勘定の減少177百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本年1月16日に公表いたしました2025年11月期の連結業績予想に変更はございません。今後、修正が必要になった場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,137,964	20,861,297
受取手形、売掛金及び契約資産	12,832,878	11,177,248
製品	6,662,501	7,363,938
仕掛品	1,385,413	1,409,832
原材料及び貯蔵品	2,943,175	2,746,435
その他	1,218,251	1,368,576
流動資産合計	47,180,184	44,927,328
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,418,600	5,403,925
機械装置及び運搬具（純額）	3,488,324	3,979,653
工具、器具及び備品（純額）	355,401	338,533
土地	6,248,679	6,229,790
立木	123,119	123,119
リース資産（純額）	421,437	425,591
建設仮勘定	506,115	576,351
有形固定資産合計	16,561,678	17,076,964
無形固定資産		
のれん	-	59,120
その他	349,984	302,884
無形固定資産合計	349,984	362,005
投資その他の資産		
投資有価証券	9,302,231	8,523,962
繰延税金資産	22,790	27,160
その他	767,461	812,573
貸倒引当金	△2,000	△2,000
投資その他の資産合計	10,090,483	9,361,697
固定資産合計	27,002,146	26,800,666
資産合計	74,182,330	71,727,995

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,800,885	10,151,855
短期借入金	7,204,636	7,999,136
未払金	1,905,822	1,693,429
賞与引当金	-	382,951
未払法人税等	95,400	52,370
設備関係支払手形	2,637,035	679,544
その他	1,891,312	1,189,945
流動負債合計	25,535,092	22,149,233
固定負債		
長期借入金	2,497,280	4,127,140
リース債務	392,141	364,292
環境対策引当金	10,762	10,419
長期末払金	44,860	94,360
役員退職慰労引当金	-	11,891
退職給付に係る負債	5,867,678	5,800,027
繰延税金負債	901,566	950,569
その他	10,750	10,750
固定負債合計	9,725,039	11,369,449
負債合計	35,260,132	33,518,682
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,141,000	2,141,000
資本剰余金	1,587,822	1,587,822
利益剰余金	28,705,197	28,185,129
自己株式	△1,174,189	△1,174,189
株主資本合計	31,259,830	30,739,761
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,049,710	2,139,580
繰延ヘッジ損益	△1,978	△22,632
為替換算調整勘定	547,617	370,530
退職給付に係る調整累計額	△345,837	△254,991
その他の包括利益累計額合計	2,249,512	2,232,486
非支配株主持分	5,412,855	5,237,063
純資産合計	38,922,198	38,209,312
負債純資産合計	74,182,330	71,727,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年12月1日 至2024年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年12月1日 至2025年2月28日)
売上高	16,368,757	15,864,697
売上原価	12,667,800	12,790,616
売上総利益	3,700,956	3,074,081
販売費及び一般管理費	3,177,690	3,157,409
営業利益又は営業損失(△)	523,265	△83,327
営業外収益		
受取利息	517	6,181
受取配当金	11,344	11,797
持分法による投資利益	27,432	-
為替差益	-	14,670
雑収入	-	19,013
その他	18,007	14,915
営業外収益合計	57,301	66,578
営業外費用		
支払利息	18,647	28,917
売上債権売却損	8,597	14,480
持分法による投資損失	-	70,231
その他	6,268	8,941
営業外費用合計	33,512	122,570
経常利益又は経常損失(△)	547,055	△139,319
特別利益		
固定資産売却益	2,807	3,401
特別利益合計	2,807	3,401
特別損失		
固定資産除却損	35,112	15,786
特別損失合計	35,112	15,786
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	514,749	△151,704
法人税、住民税及び事業税	186,000	42,606
法人税等調整額	△16,738	5,803
法人税等合計	169,262	48,409
四半期純利益又は四半期純損失(△)	345,487	△200,113
非支配株主に帰属する四半期純利益	100,294	959
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	245,193	△201,073

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	345,487	△200,113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	321,333	100,857
繰延ヘッジ損益	5,347	△20,653
為替換算調整勘定	3,509	△62,119
退職給付に係る調整額	16,077	90,845
持分法適用会社に対する持分相当額	2,090	△143,710
その他の包括利益合計	348,358	△34,779
四半期包括利益	693,846	△234,893
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	594,388	△218,099
非支配株主に係る四半期包括利益	99,457	△16,794

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結範囲の重要な変更に関する注記)

当第1四半期連結会計期間より、非連結子会社だった株式会社アリモト工業は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	木質建材事業	合板事業	計		
売上高					
一時点で移転される財又は サービス	9,885,024	6,330,806	16,215,830	—	16,215,830
一定の期間にわたり移転され る財又はサービス	152,927	—	152,927	—	152,927
顧客との契約から生じる収益	10,037,951	6,330,806	16,368,757	—	16,368,757
外部顧客への売上高	10,037,951	6,330,806	16,368,757	—	16,368,757
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	606,628	606,628	△606,628	—
計	10,037,951	6,937,434	16,975,385	△606,628	16,368,757
セグメント利益	146,550	808,540	955,090	△431,825	523,265

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等14,830千円、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に一般管理費)△446,655千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

3. 収益認識に関する会計基準の適用指針第95項に定める代替的な取扱いを適用することにより、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識している工事契約については、一時点で移転される財又はサービスに含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	木質建材事業	合板事業	計		
売上高					
一時点で移転される財又は サービス	9,825,400	5,863,085	15,688,485	—	15,688,485
一定の期間にわたり移転され る財又はサービス	176,212	—	176,212	—	176,212
顧客との契約から生じる収益	10,001,612	5,863,085	15,864,697	—	15,864,697
外部顧客への売上高	10,001,612	5,863,085	15,864,697	—	15,864,697
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	605,499	605,499	△605,499	—
計	10,001,612	6,468,584	16,470,196	△605,499	15,864,697
セグメント利益	309,419	16,581	326,000	△409,327	△83,327

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等4,972千円、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に一般管理費)△414,299千円であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。
3. 収益認識に関する会計基準の適用指針第95項に定める代替的な取扱いを適用することにより、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識している工事契約については、一時点で移転される財又はサービスに含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間より、前連結会計年度まで非連結子会社だった株式会社アリモト工業を連結範囲に含めたことにより、「木質建材事業」セグメントにおいてのれんが59,120千円増加しております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、従来「住宅建材事業」としていた報告セグメントの名称を「木質建材事業」に変更しております。この変更は前連結会計年度まで非連結子会社だった株式会社アリモト工業を当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めたことによるもので、セグメント情報に与える影響は軽微であります。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	489,507千円	385,247千円
のれんの償却額	—	4,124